

報道関係者各位
ニュースリリース

〒662-8580 兵庫県西宮市芦原町 9 番 52 号
Tel 0798-63-1045 Fax 0798-63-1020
広報担当: 野口
press@furuno.co.jp
2026 年 1 月 28 日

世界初となる「ブラインドセーラーによる 単独無寄港太平洋横断」に技術協賛

-当社グループの技術を活かし、安全安心な航海を支援-

古野電気株式会社(本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長執行役員:古野幸男、以下 当社)は、アメリカ在住の全盲の日本人ヨットマン岩本光弘氏(以下、ヒロ氏)が 2027 年春に挑戦する、ブラインドセーラーシングルハンド太平洋横断プロジェクト 2027「HIRO's CHOICE」に技術協賛します。

本プロジェクトは、全盲のセーラーが単独・無寄港で太平洋を横断する世界初の挑戦です。

海を舞台に挑戦する人や組織を支えることは、長きにわたり海に育まれた当社の使命であり、本協賛は困難を乗り越え未来を切り拓こうとするヒロ氏の姿勢に強く共感して行うものです。



2027 年春にアメリカ西海岸・サンディエゴを出港予定。ふるさとの熊本県・天草を目指す

当社は、この壮大な挑戦を支援するため、航海用レーダーや GPS などの航海機器を提供し、全長 28 フィートの小型ヨット「Bristol Channel Cutter」に搭載します。さらに、当社グループ会社であるフルノソフトェック協力のもと、音声モバイルアプリの開発にも取り組んでいます。本アプリは、風速・風向・船速・船首方位など、航海に不可欠な情報を音声でヒロ氏に伝えるもので、視覚に頼ることなく海の状況を把握できるよう設計されています。

当社の事業テーマである「みえないものをみる」を体現する取り組みとして、ヒロ氏の挑戦を支える“相棒”となることを目指します。なお、本アプリはヒロ氏のご息女の名前にちなんで「Leena(リーナ)」と名付けられました。

ヒロ氏は 2026 年の春からトレーニングを開始し、シェイクダウンを重ねながら太平洋横断に向けた準備を進める予定です。2027 年春にアメリカ・サンディエゴを出港し、ふるさとの熊本県・天草を目指します。

【岩本光弘氏 単独無寄港太平洋横断プロジェクト「HIRO's CHOICE」公式サイト】

<https://hiros-choice.com/>

■当社が提供する視覚を補う航海テクノロジー「見えない海を渡るヒロ氏の“もうひとつの視力”」



①航海計器の情報を音声変換するアプリの開発・提供

風向・風速、船の位置情報といった航海に必要な情報をリアルタイムで音声変換して伝えるアプリ「Leena」を新たに開発。ヒロ氏が視覚に頼らず航海情報を取得できる手段として活用できます。また、自船の周囲に障害物があるかについてアプリを通して確認可能です。

■音声変換する情報

「風向」「風速」「船の位置情報」「船首方位」

音声モバイルアプリ「Leena」の使用イメージ

https://youtu.be/ysi77xYiLhE?si=CW6N8FRiNIuOY_i0

②「ヒロ氏の目」となるレーダーなどの航海機器提供

風向風速計、サテライトコンパス(GPS/GNSSコンパス)、レーダーなどの航海機器を提供します。

③船内ネットワークと衛星通信を経由した航海データ共有

当社のグループ会社である Maxsea 社のソフトウェア「TimeZero」を提供。これにより、船内の航海情報を Starlink 経由で陸上支援側の PC に共有し、ショアサポートセンターとのリアルタイム連携が可能になります。

■プロフィール紹介

岩本 光弘(いわもと みつひろ)

世界初・全盲海洋冒険家／タフメンタルトレーナー

1966 年 12 月 27 日生まれ。熊本県天草市出身。

16 歳で視力を失うも、「できない理由」を探すのではなく、「できる方法」を考える思考へと転換し、自らの人生を切り拓いてきた挑戦者。2019 年には、ダグラス・スミス氏とともにヨットによる無寄港太平洋横断を達成。全盲のセーラーによる前例のない挑戦として、世界的な注目を集めた。

現在は、企業・団体を対象に、逆境に強い組織づくり、折れない心の育て方、行動を生む思考法をテーマとした講演・研修を国内外で展開。極限の航海体験から導き出された「見えないからこそ見える本質」を軸に、人と組織が本来持つ可能性を引き出し続けている。



【岩本光弘氏 単独無寄港太平洋横断プロジェクト「HIRO's CHOICE」公式サイト】

<https://hiros-choice.com/>

当社では今後も、事業ビジョンである「安全安心・快適、人と環境に優しい社会・航海の実現」のもと、困難に挑み未来を切り拓く人々の挑戦を応援してまいります。

以 上